

施肥設計支援システム「施肥なび」

—インターネットで簡単に肥料計算—

土壌環境部

1. 背景・目的

土の養分状態や堆肥に含まれる養分量を考慮した適正な施肥量を決めるには、複雑な計算をする必要があります。そこで、簡単な項目選択等で「土壌改良材(土づくり肥料)」、「堆肥」、「肥料」の適正施用量を計算できる施肥設計支援システム『施肥なび』を開発しました。

2. 施肥なびの特徴

- ◆インターネットで利用できます（専用アプリは不要）。
- ◆土壌分布図を利用して、地点選択で土壌の種類を確認できます。
- ◆土や堆肥に含まれる養分に応じて、適正な施肥量を計算できます。
- ◆使いたい堆肥や肥料銘柄を登録して、試算することが可能です。

① 作目・品種・地域などを選択

② 土壌分析結果を入力

③ 土づくりの改良程度、使用する土づくり肥料を選択

④ 使用する堆肥を選択

⑤ 肥料を選択

⑥ 肥料費

図 施肥なびの操作画面

3. 活用等

県内の生産者等が活用しており、利用回数は増加傾向にあります。
(運用開始 (H28) ~R7年4月の延べ利用回数：7, 172回)

関連情報

- ◆右のQRコードから、「施肥なび」ホームページにアクセスできます。
- ◆土地利用型作物（水稻、小麦、大豆）及び露地野菜が主な対象です。
- ◆利用及びユーザー登録は無料です。ユーザー登録すると、施肥試算結果の保存や使いたい銘柄の登録・編集が可能になります。

施肥なび
QRコード

